

ICT を活用した学習場面

B1 個に応じる学習 B3 思考を深める学習

社会科

3年2組

伊東 大智

単元名 安全なくらしを守る人びとの仕事 (7/15)

本時のねらい：学校における火事に備えるための設備について、校内にある消防設備を見学したり、それぞれの消防設備の働きについて調べたりすることを通して、学校には様々な消防設備が整備されていることを理解することができるようにする。

評価規準：学校における火事に備えるための設備について、学校には様々な消防設備が整備されていることを理解している。【知識・技能】

指導の流れ

児童の活動 (ICT 活用の様子)・ICT 活用のねらいや留意点

1. 学校には火事に備えるための設備があるのか調べるというめあてを確認する。
2. 写真機能を使って、校内にある消防設備を撮影する。
 - ・写真をロイロノートに入れていくようにする。



3. 撮影した消防設備をロイロノートにまとめ、ペアやグループ、全体で紹介し合う。



- ・似ている消防設備をつなぎ、仲間分けしながらまとめるようにする
4. 消防設備の働きを教科書やインターネットで調べる。
 - ・写真に役割を書き込んだり、役割ごとに仲間分けしたりするようにする
 5. 次時は家庭や地域の火事への備えについて調べていくという見通しを持ち、本時の振り返りをする。

ICT 活用の効果 (困りが解決されたか)

成果：写真機能を使うことで、見つけた消防設備を画像として記録し、スムーズかつ正確に情報収集をすることができた。また、画像を見せ合い交流することができるため、話し合い活動の時間を十分に確保することができた。ロイロノートに画像を保存することで、消防設備の見た目や機能で仲間分けをしたり、気付きや調べたことを書き込んだりすることができ、情報整理に大きく役立った。手元に消防設備の画像を持って話し合いを行うことで、より深く確実な理解につながった。

課題：インターネットでの検索の際、ローマ字入力に戸惑う姿が見られた。子どもの実態に応じて、キーワードを指定し一緒に検索したり、個別支援を行ったりする必要がある。